

CIC JAPAN

IMPACT REPORT

2023



...
cic

目次

TABLE OF CONTENTS

CICとは？
COMPANY OVERVIEW 1

2023年を振り返って
LOOKING BACK 3

2023年のハイライト
HIGHLIGHTS 4

CIC JAPAN
数字で見る2023年 5

CIC TOKYO
数字で見る2023年 6

CIC INSTITUTE
数字で見る2023年 8

VENTURE CAFÉ
数字で見る2023年 9





COMPANY OVERVIEW

Cic

MISSION

To fix the world through **innovation**
イノベーションを通じてより良い世界を実現する

CICとは？

CICは、起業家やスタートアップ企業の成長を支援するイノベーション・キャンパスの建設・運営を行うグローバルリーダーです。1999年に米国マサチューセッツ州にあるケンダル・スクエアに初めて設立された同社は、現在、米国、欧州、アジアにおいて合計9万平米以上の共有ワークスペース、ウェットラボ、イベントスペースを運営しています。世界各地のCICでは、スタートアップの成長に資する最高の環境を提供することを通じて、各地域の課題を解決しようとする起業家から、グローバルレベルの課題に取り組む起業家まで、営利/非営利の分類を問わず、累計1万900社以上の多様なスタートアップの事業成長に貢献しています。



Locations

CICイノベーションキャンパス 世界4カ国 8 拠点

Venture Café拠点 Venture Caféプログラム提供地域
世界4カ国10拠点 / 世界4カ国14拠点

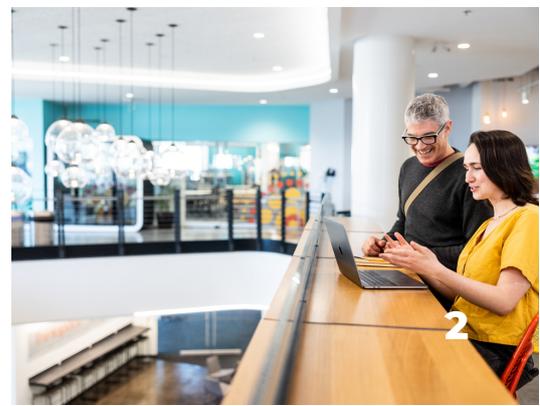
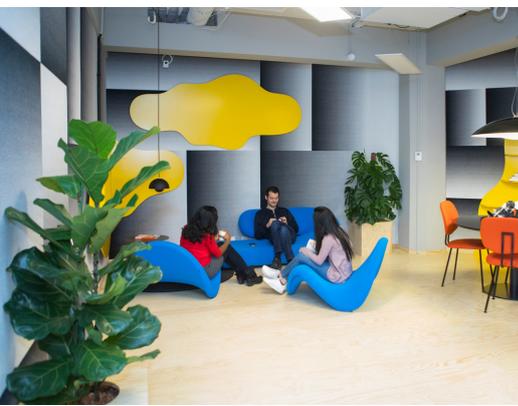
(2024年3月時点)



SOLUTIONS / PRODUCTS	PROGRAMS
● CIC INNOVATION CAMPUS	■ VENTURE CAFÉ (◆ Upcoming VENTURE CAFÉ)
● CIC LABS (◆ Upcoming CIC LABS)	■ VENTURE CAFÉ operated programs
	■ CIC INSTITUTE
	■ Japan Desk

CIC's Community

世界中のCIC拠点に
計**2,450社**以上の
企業が入居中
(2024年1月時点)



LOOKING BACK

2023年を振り返って



Chairman, CIC Japan

TAK UMEZAWA
梅澤高明

2020年10月に入居企業20社以下でスタートしたCIC Tokyoですが、2023年度をもって297社まで増加し、コミュニティやネットワークも大きく広がりを見せました。また、2023年4月にはスタートアップの支援プログラムの運営などを専門とするCIC Instituteも発足しました。今年度も、（仮称）CIC Fukuoka（2025年開設予定）の準備を進めるとともに、他の国内主要都市への展開の機会を探索しながら、日本のイノベーション促進のキープレイヤーとして成長を続けて行きます。



General Manager,
CIC Tokyo

MINAKO HIRATA
平田美奈子



Director,
CIC Institute

MASARU NAGURA
名倉勝

2023年はアフターコロナの新たな年になりました。特に4月末に新型コロナ関連の水際措置が終了してから、海外からの来訪者や、日本市場への参入検討する企業様や政府関連団体の方も増え、国際色豊かになりました。CIC Tokyo内の入居者向けイベントは、メンバーの方同士が中心となる自発的な企画が増え、コミュニティの成長と深みを感じられる年でした。活気がある多様性豊かなコミュニティで共生しやすい環境をさらに追求していきます。

世界中でスタートアップへの期待が集まった2023年、CICは日本で飛躍的な成長を遂げました。（仮称）CIC Fukuokaの発表、CIC Instituteの立ち上げ、入居企業の拡充、海外渡航支援プログラム（J-StarX）の開始、スマートサービスや愛知県プロジェクトの開始など、想像以上の多くの進捗がありました。2024年はより多くのニュースと驚きを皆様にお届けできるようにしますので、ご期待ください。

2023年のハイライト MOMENTS OF 2023

4月 CIC INSTITUTE 発足

これまでCIC Tokyoが一機能として担っていた、ディープテックを中心としたグローバルスタートアップの成長支援及びエコシステム構築を専門に扱う事業を「CIC Institute」という新たな部署として発足しました。



9月 CIC TOKYO 3周年

CIC Tokyoが2023年10月1日で3周年を迎えるにあたり、入居者様への感謝を込めて「CIC感謝祭」を開催。スタートアップのピッチコンテストや、小池都知事からの祝辞、防衛省の入居発表などがあり、大いに盛り上がりました。



9月 防衛省航空幕僚監部 宇宙協力オフィス開設決定

防衛省航空幕僚監部航空幕僚長 空将 内倉浩昭氏が登壇し、CIC Tokyoへの入居を発表。進歩の著しい宇宙利用分野に関して、民生技術の防衛分野への一層の活用を図ることで、我が国全体としての宇宙空間における能力の向上につなげるとご発言いただきました。



12月 (仮称) CIC FUKUOKA 開設 公式発表

西日本鉄道様との協力のもと、2025年春開業予定の(仮称)新福岡ビルに、イノベーションキャンパス「(仮称)CIC Fukuoka」を開設することを正式に発表しました。これが完成すれば、CICにとってアジア2つ目の拠点となります。



CIC JAPAN

数字で見る2023年



IN A NUTSHELL

CIC TokyoとCIC InstituteからなるCIC Japanは、2023年も大きく飛躍しました。昨年と比べ入居企業数は60社以上増加、年間を通して平均1日に1件以上のイベントを開催、CIC Instituteの発足により、支援プログラムへ参加し卒業した企業が100に迫る勢いでした。

入居企業数 Clients

2022年末時点

236

297

2024年3月末時点

CIC Tokyo 入居企業、機関、団体数

総イベント数 Events

400回 以上

Venture Café実施イベント、入居者向けイベント、非公開イベント含む

支援企業数 Startup Support

94社

CIC Instituteが2023年度に支援した企業数（一部重複あり）

多様性 Diversity

2.4% ↑

外国×女性の入居者比率（2022年比）

CIC Tokyoの入居者コミュニティ



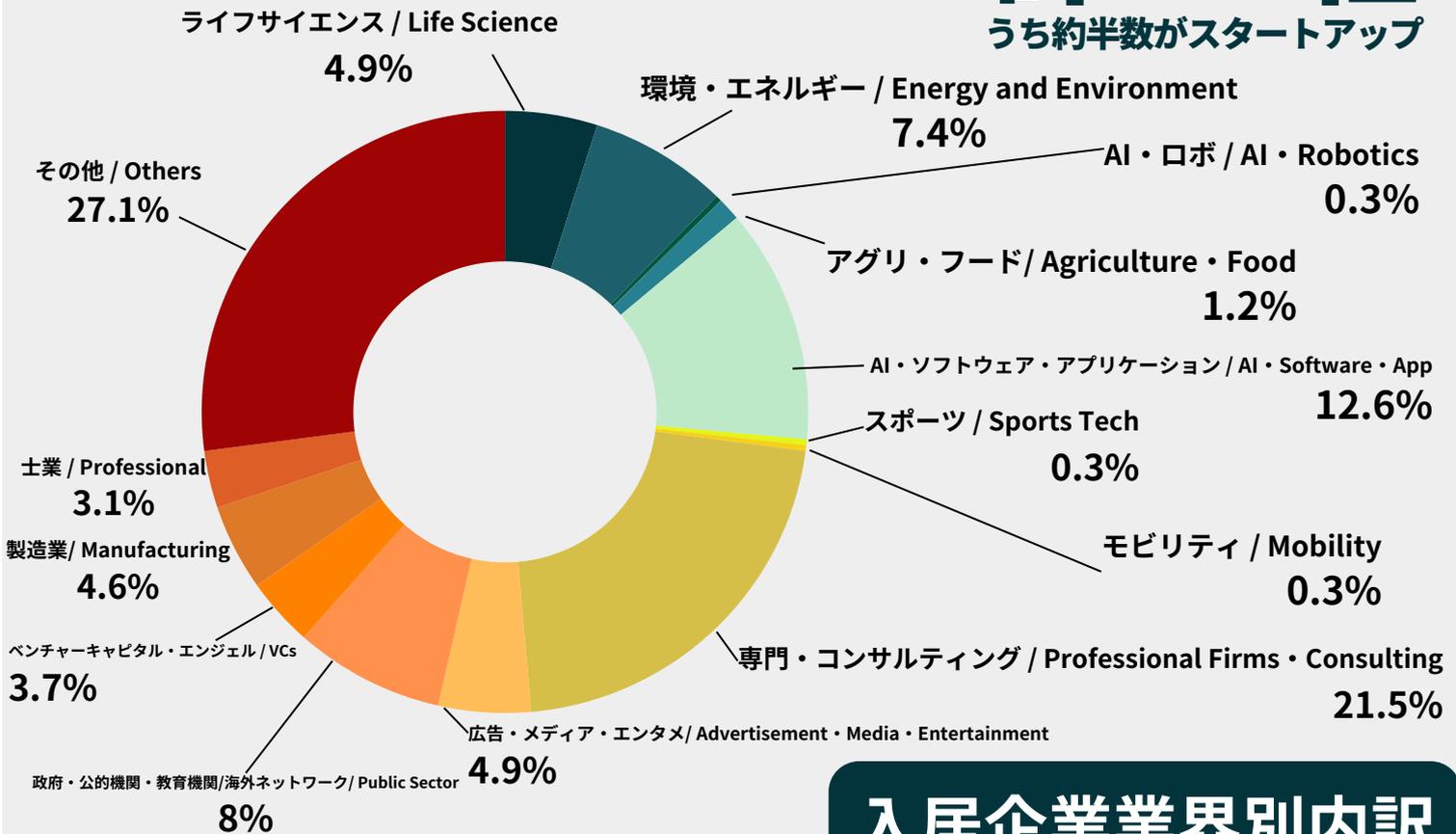
CIC Tokyo入居企業が2023年に
VCから調達した資金の総額
82億3,900万円
以上

CIC Tokyo

CIC Tokyoは、虎ノ門ヒルズ内に6,000平米のオフィススペースと、強力なスタートアップエコシステム、スタートアップの成長を後押しするコミュニティ。CICのアジア初のイノベーションキャンパスです。

計297社

うち約半数がスタートアップ



入居企業業界別内訳

Client Breakdown

CIC Tokyoで開催されたイベント

計400回以上

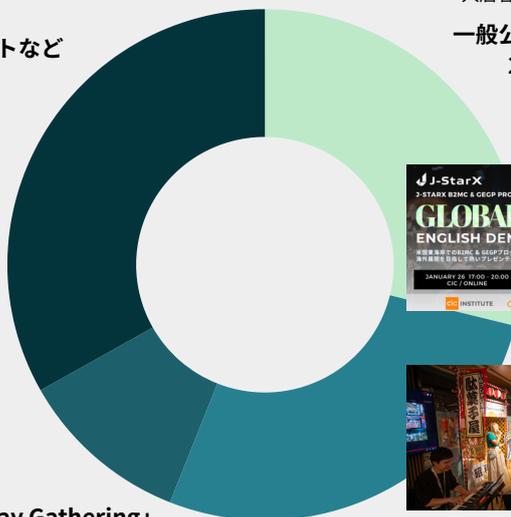
120回

CICが主催する多分野にわたるビジネスイベント
入居者でなくても参加可能

その他+非公開イベントなど
33.2%

一般公開イベント
28.8%

一般公開イベント参加登録者数
約1万人



45回

「Thursday Gathering」
10.8%

Venture Caféが主催するアントレプレナー向け
イベント

入居者向けイベント
27.2%

113回

入居者が趣味や興味関心でつながるイベント

入居者向けイベント参加者数
計3,400人以上

一般公開イベント

計120回

その他 / Others
13.9%

士業 / Professional
1.5%

ライフサイエンス / Life Science
22.4%

製造業 / Manufacturing
3%

政府・公的機関・教育機関
/海外ネットワーク / Public Sector
19.9%

スポーツ / Sports Tech
1%

環境・エネルギー
/ Energy and Environment
24.6%

エドテック / Edtech
5.1%

アグリ・フード / Agriculture・Food
2.9%

AI・ロボ / AI・Robotics
5.8%

一般公開イベント分野内訳

Event Breakdown

CIC Instituteのスタートアップ支援



94社

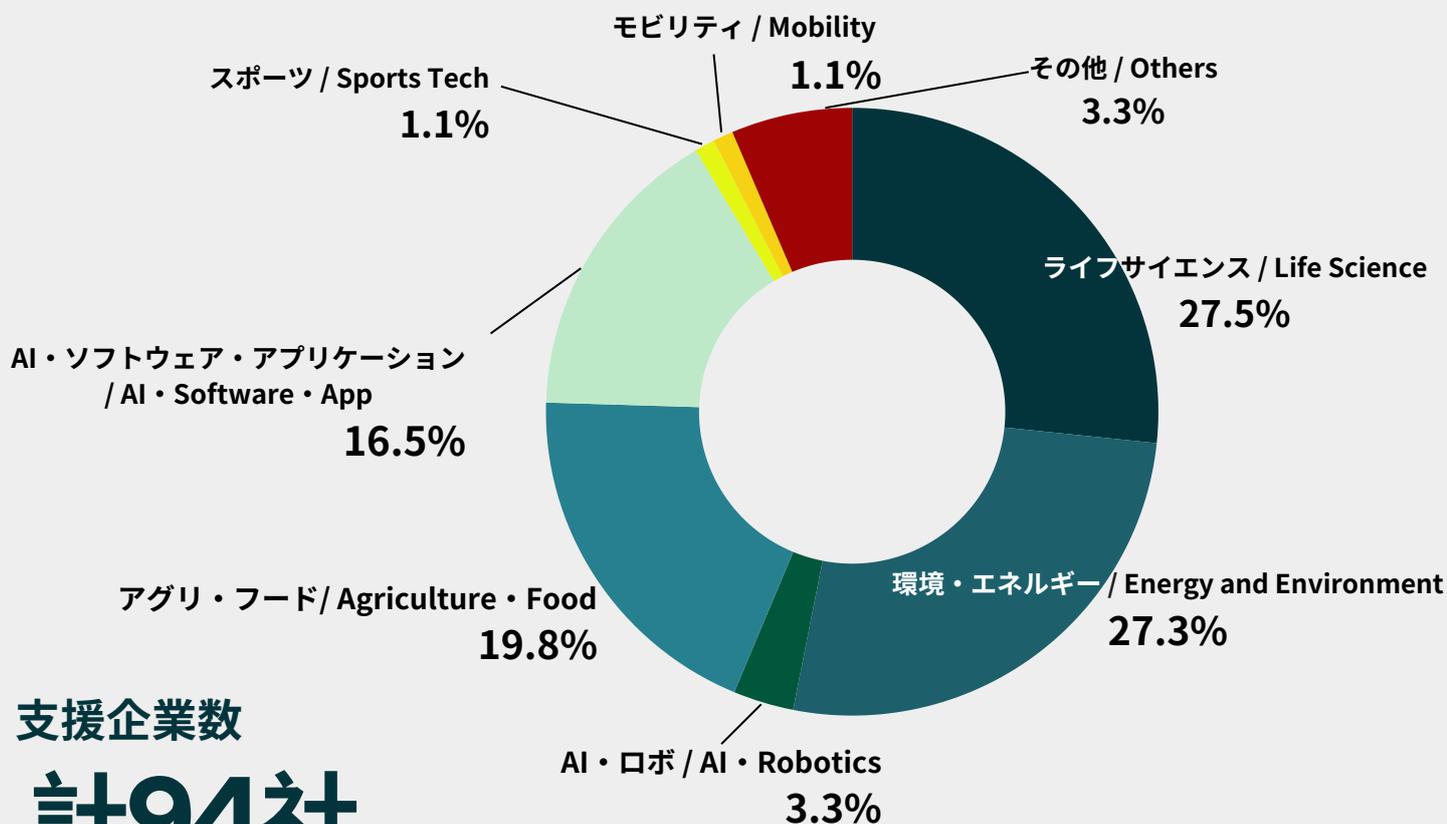
CIC Instituteが受託する支援事業等を通して
2023年度に支援した企業数
(一部重複あり)

2023年度受託プログラム

- Aichi Deeptech Launchpad
- Be Smart Tokyo
- ESG TECH BATTLE 2023
Powered by NEDO
- J-Star X_CIC Japan Deskプログラム
- J-Star X_MassChallengeプログラム
- JETRO GSAP Bio/Healthcare
course
- ベンチャー企業成長支援促進事業
(茨城県)

CIC Institute

CIC Instituteはディープテック関連のスタートアップの支援やイノベーションエコシステムの構築を専門とするチームです。



支援企業数

計94社

支援スタートアップ内訳

Breakdown of Supported Startups

支援による成功事例

① 「ラクオリア創薬株式会社によるファイメクス株式会社の買収」 (2024年2月)

2022年度にJETRO SCAP（現：GSAP）Bio/Healthcareコースに参加したファイメクス株式会社が45億円超でラクオリア創薬株式会社(TSE: 4579)に買収され子会社化されました。CICが実施するスタートアップ支援プログラムから初のエグジットとなります。

② 「株式会社レストアビジョンがシリーズA総額18.7億円で 資金調達完了」 (2023年12月)

2021年度にJETRO SCAP（現：GSAP）Bio/Healthcareコースに参加した株式会社レストアビジョンがシリーズAの資金調達を総額18.7億円で完了しました。

③ 「株式会社ThermalyticaがSLINGSHOT2023で 最優秀賞を受賞」 (2023年11月)

2023年度茨城県ベンチャー企業成長促進事業及び2023年度経済産業省J-StarX米国東海岸コースに参加したNIMS発ベンチャー株式会社Thermalyticaが、Enterprise Singaporeが主催するSLINGSHOT 2023で4,700社のエントリーの中から、日本発のスタートアップとしては初となる最優秀賞を受賞しました。

数字で見る
2023年VENTURE CAFÉ
TOKYO

Venture Café

イノベーション推進を目的としたプログラムやイベントの運営、コミュニティの構築、加えてイノベーターを世界のコミュニティに結びつける、CICの姉妹団体です。CIC Tokyo内の拠点はアジア最初の拠点、その後日本国内の4地域でもプログラムの運営を開始。2024年秋に福岡始動予定。

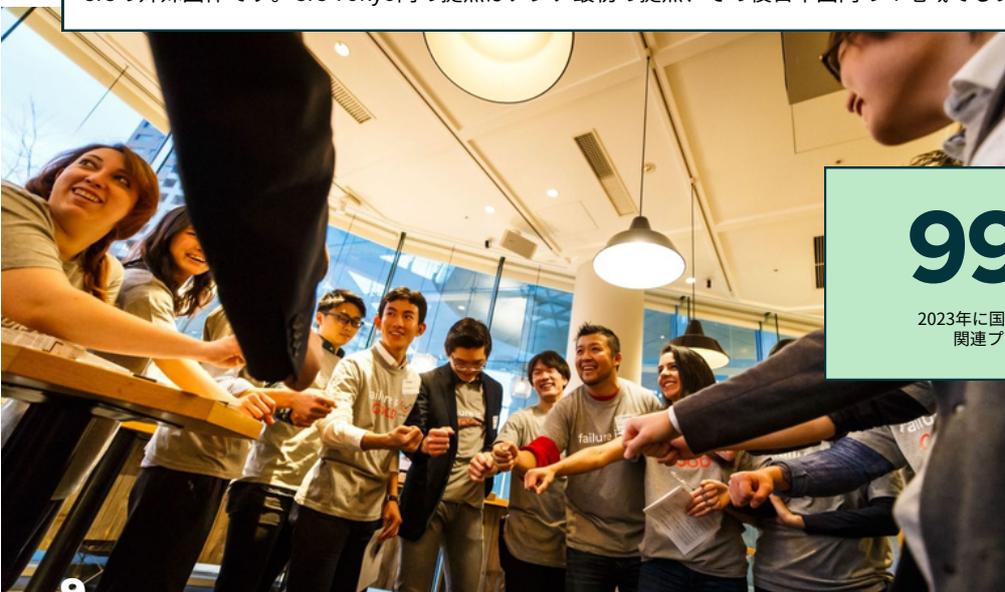
45回

2023年にCIC Tokyoで開催した
Thursday Gathering

99回

2023年に国内で開催した
関連プログラム

25,224人

2023年にVenture Café Tokyoが開催した
イベントに参加したアントレプレナー

CONTACT US



CIC JAPAN

住所 / Address

〒105-6415
東京都港区虎ノ門1-17-1
虎ノ門ヒルズビジネスタワー
15階

電話番号 / Phone

03-6807-3951

ウェブサイト / Website

<https://jp.cic.com/>

